

令和3年度 第10回教育研究審議会議事概要

日時 令和3年9月29日(水) 午後4時00分～午後5時30分

場所 本部棟 3階 大会議室

出席者 藤田英典学長、杉本光司副学長、田中昌弥副学長(兼)キャリア支援センター長、齊藤浩稔事務局長、小林重雄理事、春日由香学長補佐、佐藤明浩学長補佐、加藤めぐみ学長補佐(兼)保健センター長、加藤敦子図書館長(兼)語学教育センター長、日向良和情報センター長(兼)共通教育センター長、新井仁入学センター長、廣田健教職支援センター長、北垣憲仁地域交流研究センター長、茂木秀昭国際交流センター長、竹島達也研究科委員長、野中潤国文学科長、三浦幸子英文学科長、佐藤裕比較文化学科長、原和久国際教育学科長、鳥原正敏学校教育学科長、春日尚雄地域社会学科長、宮下洋一総務課長、小澤初美経営企画課長、久保田昌宏学生課長

1 開 会 藤田学長より挨拶

2 議 事

(1) 特任教員(Bタイプ)の採用(投開票)について(学校教育学科・特別支援教育(知的障害・病弱))

○投票の結果、信任多数により承認

〈投票結果〉○23 ×0 白0 計 23名

(2) 特任教員(Bタイプ)の採用(投開票)について(学校教育学科・特別支援教育(肢体不自由))

○投票の結果、信任多数により承認

〈投票結果〉○23 ×0 白0 計 23名

(3) 非常勤講師の担当科目コマの発議・提案(地域社会学科・社会教育経営論等)

○委員から資料3に基づき説明。→提案どおり承認。

(4) 非常勤講師の担当科目コマの発議・提案(比較文化学科・比較文化特別講義I)

○委員から資料4に基づき説明。→提案どおり承認。

(5) 委託講師に関する業務委託契約について(語学教育センター)

○委員Aから資料5-1、5-2に基づき説明。また、委員Bから補足説明。

(委員C)

契約書に謳っている経費の範囲は。

(委員B)

非常勤講師が負担するものと同じものを大学が負担する。

→提案どおり承認。

(6) 令和3年度開講科目について(TISP)

○委員から資料6に基づき説明。

(委員)

留学生が来れそうであり、必要な場合は再度、開講することもある。

→提案どおり承認。

(7) 令和3年度開講科目について(比較文化学科)

○委員から資料7に基づき説明。→提案どおり承認。

(8) 令和3年度非常勤講師担当科目について(継続_第18回)

○委員から資料8に基づき説明。→提案どおり承認。

(9) 令和3年度非常勤講師担当科目について(取消_第14回)

○委員から資料9に基づき説明。→提案どおり承認。

(10) 令和3年度後期聴講生の受け入れについて

○委員から新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度後期聴講生の受け入れ停止について口頭にて説明。

→提案どおり承認。

3 報 告

(1) 公立大学法人都留文科大学の令和2年度及び第2期中期目標の業務の実績に関する評価の結果について(通知)

○委員から資料10-1から10-3に基づき報告。

(2) 新型コロナウイルス感染症等対策本部会議からの報告

○委員Aから資料11-1、11-2に基づき報告。

○委員Bから資料11-3、11-4に基づき報告。

▶ワクチン接種にかかる授業の欠席について学内サイトにて周知しているところだが、学生はワクチン接種を受ける当日や副反応のある間は授業を欠席してもやむを得ない。欠席停止と同じような扱いとなる。

○委員Cから資料11-5、11-6に基づき報告。

▶課外活動について今後、一部改訂を予定しているため、次回の教育研究審議会で報告する。

○委員Dから大学院の後期授業形態について口頭にて報告。

▶大学院の後期授業形態としては、9月までは遠隔実施として、10月1日から10月17日までは移行期間のため対面を基本として遠隔も併用し、10月18日以降は対面とする。

(3) 令和4年度採用計画の学長ヒアリングの実施について

○学長から令和4年度採用計画の学長ヒアリングの実施について説明。

▶10月下旬から11月初旬にかけてヒアリングを全学科、全センター実施する。

▶内容は専任教員、特任教員、昇任の予定を提示していただきたい。

▶2、3年後までに定年や任期・更新等となるケースもお示しいただきたい。

4 そ の 他 ○なし

5 閉 会

以 上